

てくてく北九州

歩く新聞。
the WALKING NEWSPAPER
西日本新聞北九州本社

発行所：西日本新聞北九州本社 北九州市小倉北区堺町 1-2-16 十八銀行第一生命共同ビル 4F 編集部 ☎093 (541) 9300

次回発行2013年11月17日(日)

行ってきました。見てきました。



「興味のあることは積極的に、失敗を恐れずに取り組んでほしい。自分で手を挙げていくことが大事」と、参加者へメッセージを送る城崎准教授(左)

女性研究者を囲んで、ざっくばらんにしゃべり

科学をテーマにしたお茶会「資生堂サイエンスカフェ」が、10月12日に九州工業大学戸畑キャンパスで行われました。女性研究者を支援する資生堂が全国で実施しているもので、九州での開催は初。

ゲストは九州工業大学准教授の城崎由紀さん。「体の修復を助ける材料の開発で世界を変える」と題し、

楽しく賢く健康に食養生のセミナー

「コダマ健康食品(株)」の主催で10月11日に開かれた「薬膳セミナー」。サンリオ小倉ビル「ママトモ魚町」に、若いママやシニアの皆さんが集いました。

中国食文化研究家・北九州市立大学講師の板合秀子さんが、東洋医学に基づき、各人の体質や季節に合った食材の効能を講義。薬膳粥の手軽な作り方の紹介や試

食を楽しむながら、「医食同源」との思いを深くする内容でした。女性の一生を通しての食養生を学ぶ同セミナー。次回は11月15日開催です。

(百瀬明子)



「門司港 REB」代表の山城淳一さん。「もじこう雑貨フェス」は11月24日(日)まで開催 <http://www.mojiko.info/zakka/>



期間限定の「テガミカフェ」店内

「REB」はパソコンの再起動・リブートから命名。北九州が誇る観光地・門司港を、「若い世代のパワーとアイデアで、より魅力的なまちにしたい」との思いが込められています。

代表を務めるのは、観光情報サイト「門司港レトロインフォメーション」主宰で、雑貨店「アートスキム」を経営する山城淳一さん。

活動の第1弾は今年7月に行われた、シンガーソングライター・birdさんとの画家の黒田征太郎さんによるアートライブ。昨年好評を博したイベントに本格的に携わり、今年も成功を納めました。

そして、今年10・11月に「もじこう雑貨フェス」を初企画。「小さなワークショップから大きなイベントまで、門司港でたっぷり雑貨を楽しめよう」という趣旨で、今年10・11月に「もじこう雑貨フェス」を初企画。「小さなワークショップから大きなイベントまで、門司港でたっぷり雑貨を楽しめよう」という趣旨で、今年10・11月に「もじこう雑貨フェス」を初企画。

人・まち・思いをつなぎ 門司港の魅力を“再起動”

今年7月に結成された「地域イノベーション」チーム「門司港REB(リブ)」。雑貨イベント「おさんぽマルシェ」や「門司港ハーバーデッキジャズ」など、人気のイベントを手がけている若手のリーダーたちが集まって、意見交換やアイデアを出し合う場を生み、門司港の新たなまちづくりを目指して活動しています。



「門司港+女子フォト」講義の模様

愛用のカメラを手に野外へ撮影に出かけたり、互いの作品を鑑賞し合ったりしています。「仲間に出会うのが楽しみ」「先生から技術を学べます」と皆さん。先生は「楽しむことが一番です」と、やわらかな笑みで話してくれました。

活動は第2・4月曜午前10時〜正午。(百瀬明子)

場所／小倉北区大門1-5-2 西小倉市民センター 連絡先／代表・古賀 ☎093・881・4290 参加費／1000円(1ヵ月)

きらきら★スマイル★ Smile
小倉北区
写真研究同好会

北九州市
環境首都検定
申し込み受付中!

申し込みはインターネットから

環境首都検定

検索

受検料
無料

申し込み締切：11月8日(金) 検定実施日：12月15日(日)
会場：西日本総合展示場新館 1階 (北九州市小倉北区浅野 3-8-1)

公式テキスト
発売中!

発行：西日本リビング新聞社
A4判 945円

「北九州市環境首都検定公式テキスト」購入希望の方は、ホームページ(<http://www.livingfk.com/>)か西日本リビング新聞社(☎093-541-9300)へお問い合わせください

申込後1週間以内に、945円+送料1冊につき160円(合計金額：1冊の場合1,105円、2冊の場合2,210円、3冊の場合3,315円。振込手数料が別途かかります)を下記口座へお振込みください。入金確認後、メール便で発送いたします。4冊以上の送料はお問い合わせください。

振込先：福岡銀行天神町支店(普) 110095 西日本リビング新聞社

